6月号 2024 造園通信 Free News Paper

https://nakagomizouen-mana.com/

発行編集：中込造園　広報係

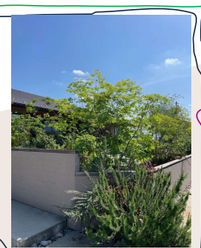
今年も春の植木祭りを開催し　おかげさまで盛況理に終えることができました。今年は客数については過去最多数で沢山のご来園を頂き、大賑わいでした。イベントでハシャグお子様、くじ引きで当たって大喜びのご夫婦や、ツリーデッキに登って癒されるお客様など皆様に喜んでいただけて本当に感謝感謝です！これからも皆様にとって身近な植木屋さんとして頑張っていきますので気軽にお立ち寄りくださいね！

植栽～お庭ご紹介

昭和町　M様邸

芝張り施工のご依頼です。こちらはTM-9を使用し、整地と芝張のみを施工させていただきました。あとは「DIY」で施工するそうです！芝は知識と行動が結果として出すのでしっかり管理してくださいね！特に「淵切り」をマメにすると見栄えが綺麗になりますよ！

甲府市　O様邸



まさに「雑木の庭」　O様邸。割栗石もそれこそ大量に使っていて素敵なお庭です。
数年前にアオハダを植栽させていただきましたが、今回はソヨゴ、シマトネリコを植栽し、別でモミジが枯れてしまったとのことで、シンボルツリーにアオダモを迎えました！背幅も立派な自然樹形のアオダモ、雑木の庭にもってこいの一品ですね！

笛吹市　H様邸

植木祭りにお越し頂きました。お庭をどうして良いのかわからない　というご相談を頂き、「和」のご自宅を活かし、もともとある石を景石に大きなモミジをはじめヤマボウシなどを植栽させていただきました。これからご家族で力を合わせて庭造り　頑張ってくださいね！

明野　T様邸

「どうしてもアオダモが欲しい！」ということで衝動買い！
「いつ植えこんでくれますか？」「今行きましょう！」「今！？」ということで当日植込みです。
前回はヤマボウシやモミジを植栽させていただき、今回はアオダモを門柱へ。とても素敵なお庭となりました！夜景のお写真もお送り頂きまして、ありがとうございました！またいつでもいらしてくださいね！

甲斐市のお客様

新築のお宅で外構工事もほぼ形になりこれから人工芝を設置するそうです。
こちらのお宅には当国で最も背幅のあるモミジを植栽させていただきました。
トラックからはみ出るはみ出る…誘導車を２台つけての早朝搬送でした。
これだけのモミジはやはりインパクトがありますね！入口には「常緑モミジ」という新種の低木を植え白石（アイシクルトーン）でGカバーしました！

造園工事～　中央市Ｓ様邸

新築のお宅です。二世帯の真ん中がお庭スペースとなっていて「芝」をご用命頂きました。TM-9を張詰め　シンボルツリーにアオダモ、ウェルカムツリーにオリーブを植栽させていただきました！お母さんも一緒になって手伝ってもらって　沢山頂きものまでしちゃいましたね。ありがとうございました★
ちょっと豆知識でオリーブの花言葉は「平和」「勝利」「知恵」　アオダモは「幸福の日々」だそうです。いつまでもご家族仲良く健康でいましょうね！

Befor

After

北杜市　T 様邸

それはもう広大な敷地で、東京から来年移住されてこられるそうで、今からお庭の準備ですね。芝張りは来年にするとして下地工事のみ、植栽はアオダモ、アオハダ、モミジなどを植栽させていただきました！雑木林の中に佇むお宅で本当に癒されます。T様にはうちの看板猫「マリ」のご飯まで差し入れしてくださり…ありがとうございました。２次工事となりますので引き続きよろしくお願いいたします。

Befor

After

その他シンボルツリーの植え込み　生垣の植栽などご依頼を頂きました！ありがとうございました！紙面の都合上掲載ができず申し訳ございません。HP（TwitterXにて公開させていただきました）山梨市H様／韮崎市のお客様／南アルプス市F様

～5月末以降の施工予定～

長野県佐久穂町　O様邸
甲府市　N様邸
甲斐市　アパート植込み
身延町　H様邸

お待たせしております。
順次お伺いさせていただきます

植木屋さんの道具

植木屋さんの道具は、スコップ（スコップも種類が３種類あります）、つるはし、トンボと言われる整地治具、テミ、ハサミ類…それは５０種以上ありますが、当然どれも大切です
その中でも使用頻度として重宝するのが「板」です。植込みの際や地面を整地するにもとても便利ですが「所詮、板」というだけでなくなってしまったりもします…。
専務が定期的にジャストサイズに切って角をとって更新してくれますが、一家に1つあっても良いかも!?）（１×4板を斜めに切って先が尖っていると便利です）

中込造園　日常のおもしろ一コマ

造園業は力仕事がメイン！ということでもありませんが、腕力は必須となります。いつも皆様にお世話になっています「ひとみちゃん」。ひとみちゃんのお仕事のメインは「補助」ですがこれがまた、かなり役立ちます。力仕事と細かい作業が交わるので補助工程があると１つの工程に集中ができます。それから掃除です。土仕事なのでどうしても汚れますが、植木場がいつもきれいに保てるのは、これぞひとみちゃんの仕事の効果です。トラック掃除までピカピカにしてくれますので従業員がいつでも気持ちよく仕事ができます。（あまり褒めると面倒なのでここまでにします。）

さて、先日の話…ひとみちゃんがニコニコ。

A:「どうしたの？」
ひとみちゃん:「私も一つ上の仕事をしようと思って！資格取りました！」
A:「え！？なんの？・・・」
ひとみちゃん:「ふふふ、専務に自慢しようかと思って玉掛！！」
A:「自慢にはならんでしょ」
ひとみちゃん:「だって専務免許持ってないよね？」
A:「ばか、専務持ってるに決まってんじゃん」
ひとみちゃん:「えーー！じゃあクレーンとかユンボとかとって専務を見返す！」
A:「「バカ　全部持ってるよ」
ひとみちゃん:「じゃあ私どうすればいいの!?
A:「掃除だね」
ひとみちゃん:「・・・・」

完

芝生

ここ最近は芝のご要望を非常に多く頂きます。ただ、これだけは先に言いたいことは天然芝と人工芝では全く別物なので、恣意といえば「緑」ということだけでしょうか。その機能というか違いは圧倒的なもので、芝に憧れている方は素直に天然芝を植えてください。芝生の良いところは「真夏でも表面温度が３５℃前後に比べ　人工芝の真夏の表面温度は７５℃前後。天然芝の利点が人工芝の欠点となっています。

芝生で省エネ！？

芝生は庭の美観を保つだけではなく、夏の気温上昇を防ぐ効果もあります。表面がコンクリートの場合、夏の暑い時期は表面が60℃近くにもになり、さらに、熱は室内にも伝わりますから、室温も上昇。家も、外全体も熱を帯びた状態になってしまいます。これは乾いた土でも同じこと。しかし、芝生はどんなに暑い日でも表面温度が40℃を越えることはほとんどありません。葉の中に水分があるため温度の上昇を防ぎ、照り返しを和らげてくれます。

環境浄化にも貢献

芝生だけではありませんが、植物にはCO2の吸収固定、土壌中のカドミウムの除去、排ガスの吸収など、環境を浄化する様々な力があります。
芝生の素晴らしいところは"刈り取れる"こと。環境に悪いものを吸収しても、刈ることで除去でき、すぐにフレッシュな状態にできます。他の植物は新しいものを植え替えなければなりませんが、芝は刈るだけ。環境浄化に対して再生能力があることも、芝生の強い部分だといえます。愛情はほどほどに。芝は踏まれて美しくなる！

美芝の維持は、日々の積み重ねが大切

キレイな芝生を維持するためには、マメに芝を刈ったり、雑草を抜いたりしなければなりません。また、愛情のかけすぎも枯れる原因に。水をあげ過ぎると根腐れしますし、肥料を与え過ぎると伸びすぎる、伸びが早いと軟弱になったりします。どちらも適度に与えるのが、上手に育てるコツと言えるでしょう。
芝は刈られると再生するためにエネルギーを使いますから、そのエネルギーを補うためにも肥料は必要です。説明書きにある用法、容量を守って、正しく与えるようにしましょう。

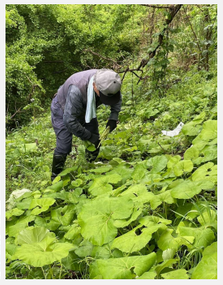
踏んでもいいの？芝生と踏圧の関係

芝生は踏まれ過ぎても枯れる原因になります。しかし、ほどよく踏むのは芝生にとって好都合。踏むことによって芽が分かれやすく、細かくなり、さらに育成を抑える効果もあります。ですから、うまく踏んであげれば、あまり刈り込まなくても低い草丈を維持できます。庭を歩き回るくらいの程度で踏むと、芝を好都合に抑えられる可能性が高いので、大事の仕方を間違えず　少しは踏んであげることをおすすめします。ただし、張ってすぐの状態は横からの力がNGですので平らな靴で、静かに歩きましょう。走り回れるようになるには　十分育成してからにしましょうね！

芝の庭を希望される方の多くは「ゴルフ場のような」を期待されている人が多いと思います。
綺麗にきちんと整備すれば近づけることができますが、ゴルフ場は18Hのコースを１５名ほどの人間が毎日専門で管理しています。グリーンにおいては毎日刈込です。
専務は昔ゴルフ場の仕事に携わっていたことがあり、国内では１０コース以上　海外のゴルフ場も経験しています。コース管理との接点も深く芝には縁があるそうですが、ゴルフ場のコース管理者（キーパー）は、芝に対する愛が半端でなく　相手が人であれば完全にストーカーだぞ…と言ってました。芝の管理というより、芝の品質の安定化　ということを管理するので、サッチの層やエアレーションの時期、回数、穴あけだけにするのか、抜いてしまうのかなどの方法など　状態を見ながらあらゆる手法で管理しているそうです。
それでもやはり職人魂で、ゴルフ場の仕事で何が楽しい？と聞くと「コース管理の仕事」キーパーとの話は面白いそうです。ただ、一番というと、やはりお客さんが喜んでくれることが一番商売は楽しいよな！と　社長譲りの考えが根付いていますね。

たけのこ始まりました！

５月の末よりたけのこが始まりました！たけのこには裏年と表年があって表年だと豊富にとれますが、今年はどうも裏年っぽいですね。ですからなおさら希少です。たけのこは　ハチク、モウソウが主流になります。併せて　ふき、わらびも最盛期となりました。
この時期にしか食べられない「旬」のものですので是非ご賞味あれ！！「い～なとうぶ」で販売していますので是非お立ち寄りください。



右）合間にふきを採る社長　「みんなにあげたりもすれば喜ぶよな～と言いながら一生懸命です」
左）いーなとうぶで販売しています。午前中で完売してしまうことも多々あります。